

## 「福岡県不登校児童生徒支援リーフレット」の配布について

児童生徒の社会的自立に向けた支援を行う等、不登校児童生徒に対する支援の充実が推進されるために「福岡県不登校児童生徒支援リーフレット」をご家庭に配布いたします。新たな不登校を生まないためには、学校と家庭との協力がより一層必要であるため、家庭でどのように具体的に取り組んでいけばよいかをまとめた「保護者のアクション3」も同時に配布いたしますので、参考にしていただければと思います。

## 保護者のアクション3の具体策

### (1) ステージ1 (未然防止のアクション)

①習慣のアクション	○早寝・早起きを励行し、顔を見ながら挨拶をしましょう。 ○しっかり食事を取らせましょう。 ○1日のうち、決まった時間に机に向かうことを習慣づけましょう。
②人間関係のアクション	○毎日、少しの時間でも、子供と話をしましょう。 ○子供に、人間関係をつくる経験を積ませましょう。 ○地域の大人として、地域の子供と挨拶を交わしましょう。
③自尊感情のアクション	○機会あるごとに「あなたは大切な存在である」ことを伝えましょう。 ○学習に対する努力の姿勢や過程を認め、褒めましょう。 ○家庭で役割を持たせ、家族に貢献できていることを実感させましょう。

### (2) ステージ2 (早期発見・早期対応のアクション)

①早期発見のアクション	○遅刻や欠席日数(月に3日の欠席)に敏感になりましょう。 ○子供の友達関係、遊び、持ち物、服装などに気を配りましょう。 ○ゲーム・ケータイ・スマホなどの利用状況を把握しましょう。
②早期対応のアクション	○子供が不調を訴えたら「心配している気持ち」を伝えましょう。 ○子供の生活リズムに気を配り、規則正しい生活をさせましょう。 ○子供が不安や悩みを抱えていないかさりげなく話をしましょう。
③学校のアクション	○日頃から学校の通信等にしっかり目を通しましょう。 ○何かあったときだけでなく、日頃から担任と連絡をとりあう。 ○気になることがあったら、直ちに家庭の様子を学校に伝える。

### (3) ステージ3 (不登校になった場合のアクション)

①受容のアクション	○子供とじっくり話し、最後まで聴きましょう。 ○子供の気持ちを否定せず、まず安心させましょう。 ○期待しすぎず、子供の小さな変化を探し、褒めましょう。
②支援のアクション	○本人の好きなこと、得意なことから少しずつつかかわりましょう。 ○焦って解決しようとせず、今できることから始めましょう。 ○欠席した日でも規則正しい生活をさせましょう。
③連携のアクション	○1人で抱え込まず、家族をはじめ周りの人に協力を求めましょう。 ○継続的に学校と連絡を取り、必要な情報を学校に伝えましょう。 ○スクールカウンセラーなどの専門家や教育支援センター等の関係機関に積極的に相談しましょう。

#### 《 参考 》

- 「不登校児童生徒児童生徒への支援の在り方について」(令和元年11月12日1教義第1365号)
- 不登校児童生徒による学校以外の場での学習等に対する支援の充実について(通知)(平成29年4月17日29教義第159号)
- 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する基本指針の策定について(通知)(平成29年4月17日29教義第161号)
- 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律の公布について」(通知)(平成29年1月16日28教義第5956号)
- 「不登校中学生の学校復帰支援の手引」(平成26年3月福岡県教育委員会)
- 「学校を休みがちな児童への支援～実践事例集～」(平成25年3月福岡県教育委員会)
- 「すすめよう！学校を休みがちな児童への支援 Vol. 2」(平成24年3月福岡県教育委員会)
- 「すすめよう！学校を休みがちな児童への支援」(平成23年3月福岡県教育委員会)
- 「ひきこもりがちな児童生徒への効果的な支援の進め方」(平成19年3月福岡県教育委員会、福岡県教育センター)
- 「不登校支援のためのIT活用ガイド」(平成18年3月国立教育政策研究所生徒指導研究センター)
- 生徒指導資料第2集「不登校への対応と学校の取組について—小学校・中学校編—」(平成16年6月国立教育政策研究所生徒指導研究センター)
- 『「学校へ行かない」タイプの不登校生徒を対象とした体験活動の在り方」(平成16年3月福岡県教育委員会)
- 「不登校の解消をめざして」県教育センター研究紀要・No.147(平成16年2月)

# 福岡県不登校児童生徒支援 リーフレット

多様で適切な教育機会の確保による  
社会的な自立を目指して

## 1. このリーフレットを手にとられた方へ

令和3年度の福岡県内公立小・中学校における不登校の子どもは、12,069人でした。この人数は毎年増加しており、この5年間だけでも約2.2倍となっています。

その中には、学校内や学校外での相談や指導等を受けていない子どもが4割以上も存在しており、そのような子どもに対して、どのように教育の機会を確保していくかが課題となっています。

福岡県教育委員会では、令和3年12月に『福岡県不登校児童生徒支援グランドデザイン』を策定して、学校での「新たな不登校を生まないための取組」と学校内外での「不登校児童生徒への支援」の両方を大切にしながら、それぞれの取組を強化していくことにしました。

そして、「不登校児童生徒への支援」に当たっては、学校、家庭、地域はもちろん、教育支援センターや民間の団体・施設等が連携して、個々の子どもに応じた、多様で適切な教育機会を確保することにより社会的に自立できるようにしていくことが大切です。

このリーフレットは、不登校の子どもに関わる教職員、保護者及び関係機関の職員等が、不登校の捉え方や支援の在り方について理解を深めるとともに、各種支援の内容や性質について把握することで、適切な支援の選択や支援の充実に向けて連携できるようにすることを目的に作成しました。

福岡県で学ぶ全ての子どもが、社会において自立できる基礎を養い、豊かな人生を送ることができるようになることを願っています。

令和5年3月 福岡県教育委員会

## 2. 不登校の捉え方

### 「不登校児童生徒」とは？

国の調査においては、ある年度の間に30日以上登校しなかった児童生徒（連続したものであるか否かを問わない）のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者（※）」と定義されています。

※ただし、「病気」や「経済的理由」、「新型コロナウイルスの感染回避」による者を除く。

「令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査票」（文部科学省）を基に作成。



「問題行動」ではありません。

### 「不登校」に対する考え方

- ① 取り巻く環境によっては、どの児童生徒にも起こり得ることとして捉える必要がある。
- ② 多様な要因・背景により、結果として不登校状態になっているということ。
- ③ その行為を「問題行動」と判断してはならない。
- ④ 不登校児童生徒が悪いという根強い偏見を払拭し、学校・家庭・社会が不登校児童生徒に寄り添い共感的理解と受容の姿勢をもつこと。

「小・中学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編」より抜粋。

### 「不登校児童生徒への支援」の在り方

- ・「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要があること。
- ・児童生徒によっては、不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味をもつことがある一方で、学習の遅れや進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクが存在することに留意すること。

「不登校児童生徒への支援の在り方について（令和元年10月25日通知）」（文部科学省）より抜粋。



「社会的自立を目指すこと。」が重要です。

## 3. 家庭・学校・関係機関等の連携による支援

子どもが学校に行くのを渋っている、保健室に行く回数が増えている、漠然と不安な様子が見られる等、不登校の兆候が見られた場合、あるいは不登校になった場合は、家庭・学校・関係機関等の連携により、子どもを支援していくことが大切です。

不登校の要因としては、学校での友人関係をめぐる問題、学業の不振、家庭での親子関係、生活リズムの乱れ、そして無気力・不安など様々なものがあり、複数の要因が組み合わさっている場合もあります。

不登校になった子どもの状況や希望について、子どもに関わる教職員、保護者及び関係機関の職員等の間で情報共有し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家の助言を踏まえつつ、支援方策を組織的に様々な見地から検討し働きかけることが適切な支援への第一歩となります。

不登校になった子どもへの対応をめぐって保護者だけで悩んだり、一部の教職員だけで抱え込んだりすることのないようにしましょう。



『ふくおか教育月間イメージキャラクター「ミライル」』、『これから社会にはばたく子どもたちの「翼」をイメージした妖精です』

## 家庭で大切なこと

### ①受容

- ・子どもとじっくり話し、最後まで聴きましょう。
- ・子どもの気持ちを否定せず、まず安心させましょう。
- ・期待しすぎず、子どもの小さな変化を探し、褒めましょう。

### ②支援

- ・本人の好きなこと、得意なことから少しずつ関わらしましょう。
- ・焦って解決しようとせず、今できることから始めましょう。
- ・欠席した日でも、規則正しい生活をさせましょう。

### ③連携

- ・一人で抱え込まず、家族をはじめ周りの人に協力を求めましょう。
- ・継続的に学校と連絡を取り、必要な情報を学校に伝えましょう。
- ・スクールカウンセラーなどの専門家や、教育支援センター等の関係機関に積極的に相談しましょう。

## 学校内における支援

### ○子ども・保護者との相談や情報共有

担任をはじめ、養護教諭や生徒指導主事等の教職員が連携して、子どもの様子の変化や子どもに関する情報を整理・共有したり、保護者との教育相談を実施したりします。

### ○スクールカウンセラー等の専門家による面談

子ども・保護者に対して、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家によるカウンセリングを実施します。カウンセリングの結果を踏まえて、アセスメント(見立て)や支援方策等について、不登校対策委員会等において助言します。

**スクールカウンセラー**とは、臨床心理の高度な専門性を有する「**心の専門家**」です。児童生徒や保護者との相談活動を行います。

**スクールソーシャルワーカー**とは、社会福祉士及び精神保健福祉士等の「**福祉の専門家**」です。福祉機関と協力して児童生徒を支援します。



### ○不登校対策委員会等のケース会議

不登校の子どもに関する情報や専門家の助言等を踏まえて、その子どもの実態や課題に応じた支援方策を検討します。

学校内における支援に加えて、心身のケアが必要な場合には医療機関との連携、貧困など家庭環境に課題がある場合には福祉機関との連携など、学校外における支援が必要となる場合もあります。

#### 会議の構成メンバーの例

校長、教頭、主幹教諭、学年主任、教育相談担当者、養護教諭、担任、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関担当者 等



## 具体的な支援の例

### ○マンツーマン方式による対応

最も信頼関係がある教職員が担当者となり、不登校になった子どもや保護者の心が和らぐように支援します。担当者は、定期的に教育相談や家庭訪問を実施し、不登校対策委員会等で子どもの状況を共有します。

### ○校内適応指導教室(別室等)への登校

教室に入ることに不安を抱える子どものために、教室とは別に不登校の子ども「居場所」を設置し、温かな雰囲気迎え入れたり、個別に指導を行ったりします。

### ○ICT等を活用した学習支援

学校に行くことが難しい子どものために、学校からICTや郵送、FAX等で教材を提供して、自宅にて学習を行います。



## 学校外における支援

学校に行くことが難しい場合には、学校外の施設で学んだり、支援を受けたりすることができます。社会とのつながりを維持することは、その後の進路を切り拓き、社会的な自立を目指す上でとても重要なことです。

### ○教育支援センター（適応指導教室）

どんな施設？

不登校の子どもが社会的に自立できるように学習や集団への適応等の相談・指導等を行う各市町村が設置している施設です。



どんなことをするの？

学校での学習のサポートだけではなく、体験活動、専門家によるカウンセリング等、様々な支援を行っています。

学校との連携は？

定期的に、在籍校と連携し、教育支援センターへの出席状況、学習内容や活動の様子等を伝えています。



定期試験の実施を、在籍校と連携して行っているところもあります。

支援を希望する場合は？

各市町村における手続きがありますので、**在籍校を所管する市町村教育委員会**に御相談ください。各市町村が設置している教育支援センター等については、**4ページ**を御覧ください。



### ○民間団体・施設等

どんな施設？

不登校の子どもに対し、民間において自主的に設置・運営している施設（フリースクール等）です。



どんなことをするの？

フリースクール等の支援は施設ごとに様々で、個別の学習や相談・カウンセリング、社会体験や自然体験等の活動、授業形式による学習等を行っています。

支援を希望する場合は？

事前に支援内容等の説明を聞き、家庭で十分に相談をして決定することが大切です。具体的な**民間団体・施設等**については、**5ページ**を御覧ください。



# 各市町村の教育支援センター等

地区	自治体名	名称	住所	電話番号
福岡	筑紫野市	適応指導教室「つくし学級」	筑紫野市大字諸田169番地	092-925-5361
	春日市	教育支援センター「マイスクール」	春日市若葉台西7丁目28番地の1	092-517-0396
	大野城市	教育支援センター	大野城市御笠川1丁目17番1号	092-504-4202
	太宰府市	教育支援センター「つばさ学級」	太宰府市坂本1丁目3番1号	092-924-9479
	那珂川市	適応指導教室「わかば学級」	那珂川市後野1丁目5番1号	092-951-7185
	古賀市	教育支援センター「あすなろ教室」	古賀市古賀278番地の1	092-942-0989
	宇美町	くすのき教室	宇美町平和1丁目14番1号	092-934-1515
	志免町	適応指導教室「ぐんぐん」	志免町志免坂瀬21番1号	092-577-4098
	須恵町	適応指導教室「やまももルーム」	須恵町大字須恵771番地	092-687-1594
	粕屋町	教育相談室「ぼると」	粕屋町駕与丁1丁目6番2号	092-938-0100
	篠栗町	教育支援センター	篠栗町中央1丁目1番1号	092-947-3191
	久山町	教育支援ルーム「ひまわりルーム」	久山町久原3553番地3	092-976-2910
	新宮町	学習支援室「まつかぜルーム」	新宮町緑ヶ浜1丁目1番1号	092-963-1739 (新宮町役場)
	福津市	教育支援センター「ひだまり」	福津市津屋崎1丁目11番30号	0940-52-1325
宗像市	教育サポート室「エール」	宗像市久原180番地	0940-36-8303	
糸島市	教育支援室「すばる」	糸島市前原東1丁目3番7号	092-332-2097	
北九州	直方市	直方市学校適応指導教室	直方市殿町7番1号 (直方市教育委員会内)	0949-25-2323
	中間市	適応指導教室「くすのき学級」	中間市中間1-1-1	070-1275-0273
	宮若市	教育支援センター 適応指導教室「ぷらなす」	宮若市本城315-3	0949-34-1660
	岡垣町・遠賀町	学校適応指導教室	遠賀町大字広渡23-6	093-293-3833
	水巻町	希望教室	水巻町古賀3-18-1	093-201-5000
	芦屋町	リフレルーム	芦屋町中ノ浜10-74	093-223-0058
	鞍手町	鞍手町教育支援センター	鞍手町大字小牧2105番地	0949-42-7202
北筑後	久留米市	適応指導教室「らるご久留米」	久留米市野中町1074-1	0942-35-3869
	うきは市	適応指導教室「キーノート」	うきは市浮羽町朝田460番地3	0943-75-4950 (学校教育課)
	小郡市	適応指導教室「りんく小郡」	小郡市二森435番地1	0942-73-4044
	朝倉市	適応指導教室「ステップ」	朝倉市甘木873-3	0946-22-2333 (教育課)
	筑前町	教育支援センター	筑前町新町450番地	0946-22-3385
南筑後	大牟田市	教育支援センター「昭和教室」	大牟田市黄金町1丁目34番地	0944-55-3040
	柳川市	適応指導教室「ありあけ」	柳川市大和町鷹ノ尾151番地2	0944-76-1216
	八女市	教育支援センター「あしたば」	八女市馬場420番地	0943-22-5699
	筑後市	教育支援教室「スマイル」	筑後市大字山ノ井1101番地	0942-52-8254
	大川市	適応指導教室「りんどう教室」	大川市大字酒見221番地11 (大川市文化センター内)	0944-87-7970
	大木町	教育支援室「ステップルーム」	大木町大字上八院1234番地 (大木中学校内)	0944-32-0493
	みやま市	適応指導教室「さくら」	みやま市山川町立山1278番地	0944-32-9179
筑豊	田川市	田川市適応指導教室「サウンドスクール」	田川市伊田2550-1	0947-44-7446
	福智町・糸田町	下田川地区適応指導教室「日の山クラブ」	福智町神崎1094-1ふれあい塾内	0947-22-3330
	飯塚市	飯塚市適応指導教室「コスモス」	飯塚市忠隈523番地	0948-22-0380
	嘉麻市	適応指導教室「れすとぴあ」	嘉麻市上臼井446番地1	0948-62-5728
	桂川町	桂川中学校サポート教室	桂川町大字土居524番地	0948-65-0032
京築	行橋市	教育支援センター「ほほえみ教室」	行橋市中央一丁目9番2号	0930-25-5100
	苅田町	教育支援センター「すみれ教室」	苅田町富久町1丁目19-1	090-7441-9466
	豊前市	教育支援センター「しゃくなげ教室」	豊前市大字八屋2011-1	0979-84-0354
	築上町	あおぞら教室	築上町大字築城1016-2	0930-52-2513
福岡市	福岡市	福岡市適応指導教室(はまかぜ学級)	福岡市中央区地行浜2-1-2	092-832-7120
	福岡市	福岡市適応指導教室(まつ風学級)	福岡市早良区百道3丁目10-1	
	福岡市	福岡市適応指導教室(すまいる学級)	福岡市博多区博多駅南2-6-1	
	福岡市	福岡市適応指導教室(すまいる学級)	福岡市東区箱崎5-11-20	
北九州市	北九州市	あいおい教育支援室	北九州市八幡西区相生町20-1	093-641-1710
	北九州市	くろさき教育支援室	北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3	093-631-7867
	北九州市	わかぞの教育支援室	北九州市小倉南区若園五丁目1-5	093-941-7867
	北九州市	かなだ教育支援室	北九州市小倉北区田町14-24	093-591-7867

## 民間団体・施設等（ふくおかフリースクールフレンドシップ協議会把握団体）

地区	名 称	住 所 等	電話番号等
福岡	うめづメンタルケアセンター フリースクールゆうゆう	福岡市南区野間1-10-1松崎西ビル3F	092-562-0233
	箱崎自由学舎えすぺらんさ	福岡市東区箱崎3-18-8	092-643-8615
	スタディプレイス福岡西(野方)	福岡市西区野方1-19-33	070-5495-2695
	スタディプレイス福岡東(箱崎)	福岡市東区箱崎6-14-18	070-5495-2695
	フリースクールしきのき	福岡市博多区美野島3-8-1美野島シティビル201	092-292-0432
	福岡シュタイナー学園	contact@fukuoka-steiner.org	092-557-1751
	ギフトッド	福岡市中央区警固二丁目17-10 スパZZョけやき通りビル3F	092-725-2990
	福岡大学臨床心理センター附設学校 適応支援教室「ゆとりあ」	福岡市城南区七隈8-19-1	092-871-8056
	学術の森	(天神校) 福岡市中央区天神3-16-24 ハーツ天神ビル6F (大野城校) 大野城市下大利1-11-10-2F	0120-41-7337
	フリースクール・ギフトッド	福岡市南区横手4丁目7-16 パルコ横手II 107号	092-233-1052 (変更予定)
	九州大学こころそだちの相談室	福岡市早良区西新2-16-23 九州大学西新プラザ内 産学交流棟	092-832-1345
	福岡インターナショナル・デモクラティック・スクール	福岡市早良区東入部1-41-3	092-804-3663
	いるか	福岡市西区上山門1-2-41	092-407-8760
	みんなの学び館	福岡市早良区城西2-2-59	092-202-1655
	コピカジュニアアカデミー学思館	福岡市南区玉川町1-25-2F	092-554-1361
	山王学舎	福岡市博多区博多駅南6丁目5-2 山王学舎	092-515-8752
	いとしま不登校児の居場所「がやがや門あそび場」	福岡市西区大字元岡1597	itoedu@itoshima.org
	産の森学舎	糸島市二丈福井2254	090-9954-2587
	サンライズスクール自学支援学舎 がじゅまるの樹	糸島市高田4-2-3	092-321-2152
	山の上のフリースクール Saita	糸島市二丈吉井808-1	090-2967-6202
	不登校・ひきこもり支援 いっぱ	糸島市志摩師吉600-9	090-4778-5910
	お山の樂校	糸島市二丈福井陣の尾503	070-5412-4435
	スタディプレイス福岡南(春日原)	大野城市筒井2-2-26	070-5495-2695
	ハレハレ~hare*hare~子どもの居場所づくり	大野城市曙町2-3-2	092-572-5529
	遊び学び舎みつばちアジト	筑紫野市山口843	090-7210-6755
	筑紫女学園大学キャンパススマイル	太宰府市石坂2丁目12番1号	092-925-9685
	フリースペースよつば	朝倉市杷木久喜宮1508-2	0946-62-1085
	フリースクール玄海	古賀市庄66-1	092-710-8517
	フリースクール山ねこ	糟屋郡篠栗町萩尾490	092-692-6612
	フリースクールソフィア	大牟田市原山町1-6 3F	0944-52-8889
	オルタナティブスクール未来学舎(北野)	久留米市北野町十郎丸1492-1	0942-27-6641
	フリースクール未来学舎(六ツ門)	久留米市六ツ門町19-6	0942-33-0086
	フリースクールカンピアーレ	八女市豊福279-1-2階	080-9566-4694
うきは市社会福祉協議会	うきは市吉井町347-1 うきは市総合福祉センター内	0943-76-3996	
福岡県立大学付属研究所 不登校・ひきこもりサポートセンター	田川市大字伊田4395	0947-42-1346	
フリースクール「みんなのおうち」	飯塚市筑穂元吉474	0948-43-4560	
子育てオアシス	飯塚市鯉田1666-2	090-4988-7454	
フリースクール風の里	行橋市行事5-8-10	0930-25-3940	
フリースクール風の里 小倉	北九州市小倉北区黄金町2-6-1	080-1701-6643	
かたつむり学舎	(北九州地区) 北九州市小倉北区金田1-1-6-117 (中津地区) 大分県中津市上如水1365番地 山望庵内	070-5698-8739	
こどもサポートこまど	豊前市大字赤熊281-6	0979-77-4230	



## 不登校を考える 親の会ネットワークふくおか加盟団体

団体名	主な活動地
① けいちくトイロ	行橋市
② おやすみ処 ami	北九州市
③ 親と子の居場所 ココcafé	北九州市小倉南区
④ 不登校を考える ばぼんたの会	北九州市地
⑤ 保護者コミュニティ プリズム	北九州市門司区
⑥ 不登校を考える かたつむりの会	宗像市
⑦ 不登校から育ちを考える ひなぎくの会	福津市
⑧ free as a bird 鳥のように	福津市
⑨ えがおの会	春日市福岡地区
⑩ ハレハレ～hare*hale～	大野城市福岡地区
⑪ ひまわりの会 八女・筑後	筑後地区
⑫ ちくご地域ユースサポート 不登校支援部会	筑後地区
⑬ ダンデライオン 不登校ひきこもりを考える親の会	久留米市
⑭ 不登校を考える親の会 さなぎの会	三潴郡大木町

不登校を考える親の会ネットワークふくおか



## 福岡県内の親の会、居場所を運営する団体

団体名	主な活動地	連絡先	担当者	メールアドレス
⑯ 学校に行かない子どもを支える会	直方市	0949-23-2551	栗原	nogata-shakyo@fuga.ocn.ne.jp
⑰ NPO センスオブワンダー	糟屋郡久山町		安河内	https://lin.ee/PnJOaFW (公式LINE)
⑱ サークル・オーキッド こころほっとサロン	糸島市	090-5365-7071	萩原	info@ito-orchid.com
⑲ 咲くふあ福岡 アカバンスカフェ	福岡市中央区	080-3968-3957	水元	sacfa2018@gmail.com
⑳ 不登校よりそいネット (福岡市協働事業) 不登校の悩み語り合いませんか	福岡市中央区	092-283-8815	長阿彌	info@futokosien-net.main.jp
㉑ 不登校支援オフィス こころ一む 陽だまりカフェ	福岡市西区	090-3011-9619	松本	cocoroom@ma2bon.com
㉒ ふくおか西部教育を考える会 不登校親の会	福岡市西区	080-1730-6738 090-4985-3468	中嶋伊藤	y.gekochan@gmail.com
㉓ ぼちぼちの会	福岡市南区	090-5725-9469	志賀	bochikai27@yahoo.co.jp
㉔ 香椎東 不登校・行き渋り等保護者の会	福岡市東区	080-1091-6119	船山	ikunon@gmail.com
㉕ 発達障がいのおやのかいMIRAI 不登校のおやのかい すまいるFlower	大野城市	090-7292-4871	渡辺	sekiko.1202@docomo.ne.jp
㉖ ちくしの不登校支援ネット 不登校を考える会	筑紫野市		木下	info@chikushino-fnet.main.jp
㉗ 虹の会 (18歳以上の方の保護者対象) にじいろ (子育て相談・不登校etc) 子育ての悩み一緒に考えていきませんか?	久留米市	090-9798-2605	山元	niji-no-kai0901@outlook.jp
㉘ えふ 笑福クラブ親の会	久留米市	090-6896-5536	Yoshiko	nijihiro.2525cafe@gmail.com
㉙ 不登校・ひきこもり家族会 サルビアの会	八女市広川町	0943-22-8315		福祉生活支援室ほっと館やめ
㉚ 大牟田学校に行かない子を持つ親の会 ふきのとう	筑後市	0942-52-3969		筑後市社会福祉協議会
㉛ みつばちの会	大牟田市	070-2400-4976	中西	omuta.fukinotou@gmail.com
	うきは市	0943-76-3977	うきは市社会福祉協議会	ufhs.mail@ukiha-shakyo.or.jp

☕……親の会

👤……居場所

## 4. 不登校児童生徒の出席扱い・評定等について



不登校の子どもが、学校外の公的機関または民間団体・施設等で学習したり、ICT等を活用して自宅で学習したりした場合、出席扱いになるのですか？また学習した内容が評価されるのはどのような場合ですか？



学校外の公的機関または民間団体・施設等で学習を行った場合や、自宅でICT等を活用した学習を行った場合、右記に記載している「出席扱い等の要件」を満たすと校長が判断した場合は、指導要録上の出席扱いとすることができます。

また、学習の計画や内容が、その学校の教育課程に照らし適切と判断される場合には、学習した内容が評価されます。



### 【出席扱い等の要件】

- 保護者と学校との間に十分な連携・協力関係が保たれていること。
- 当該施設における相談・指導が不登校の子どもへの社会的自立を目指すものとなっていること。
- 当該施設に通所又は入所して相談・指導を受ける場合を前提とすること。
- ICT等を活用して自宅で学習する場合には、訪問等による対面指導が適切に行われることを前提とすること。等

※上記の他にも、各学校や市町村教育委員会が定められた要件や、校長が設置者である教育委員会と十分な連携をとって判断するものがあります。



3月中に中学校を卒業する見込みです。中学校に登校できていなくても県立高校を受検できますか？



受検することは可能です。県立高校の志願資格は、「中学校（義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。）を卒業した者又は卒業見込みの者」となっています。受検にあたっては、担任の先生や進路指導担当者へ御相談ください。



## 各種相談窓口

**子どもホットライン24** 24時間子どもに関する(勉強・友達・いじめ・性等)相談電話を、土・日・祝日も毎日いつでも待っています。

相談機関名	電話番号	管轄地域等
福岡教育事務所	092-641-9999	筑紫野市 春日市 大野城市 宗像市 太宰府市 古賀市 那珂川市 福津市 糸島市 糟屋郡
北九州教育事務所	0949-24-3344	直方市 中間市 宮若市 遠賀郡 鞍手郡
北筑後教育事務所	0942-32-3000	久留米市 小郡市 うきは市 朝倉市 朝倉郡 三井郡
南筑後教育事務所	0942-52-4949	大牟田市 柳川市 八女市 筑後市 大川市 みやま市 三潞郡 八女郡
筑豊教育事務所	0948-25-3434	飯塚市 田川市 嘉麻市 嘉穂郡 田川郡
京築教育事務所	0979-82-4444	行橋市 豊前市 京都郡 築上郡

ホットラインメール：[hotline24@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:hotline24@pref.fukuoka.lg.jp)

受付は24時間可能です。返信には時間がかかることがありますが、必ず返信します。

## 児童相談所

虐待、いじめ、非行、不登校等、どなたでも相談ができます。

相談機関名	電話番号	管轄地域等
福岡児童相談所	092-586-0023	筑紫野市 春日市 大野城市 太宰府市 糸島市 那珂川市 糟屋郡 (新宮町を除く)
久留米児童相談所	0942-32-4458	久留米市 小郡市 うきは市 朝倉市 八女市 筑後市 大川市 朝倉郡 三井郡 三潞郡 八女郡
田川児童相談所	0947-42-0499	直方市 飯塚市 田川市 嘉麻市 嘉穂郡 田川郡 鞍手郡小竹町
大牟田児童相談所	0942-54-2344	大牟田市 柳川市 みやま市
宗像児童相談所	0940-37-3255	宗像市 中間市 宮若市 古賀市 福津市 遠賀郡 鞍手郡鞍手町 糟屋郡新宮町
京築児童相談所	0979-84-0407	行橋市 豊前市 京都郡 築上郡

## 児童生徒の悩み相談窓口 (LINE)

この相談窓口カードは、学校を通じて児童生徒に配布しています。



じどうせいと なや そうだん まどぐち  
**児童生徒の悩み相談窓口**  
LINEで悩みの相談しませんか。  
「相談したいな」と思ったら  
1 QRコードから友達登録!  
2 メッセージをおくってね。返信があるよ。  
【相談時間】 土曜日と祝日をのぞく毎日  
午後6時から午後9時

相談する前に読んでね

名前を言わないで相談できるよ。  
秘密は守るよ。

一人で悩まないで、心配なことがあったら相談してね!

※急いで相談したいときは下の番号に電話してください。  
**24時間子どもSOSダイヤル:0120-0-78310**